

いきいき輝こう!!

～大自然の中で新しい自分に出会おう～



日 時 7月17日(日) 13:00～
18日(月・祝) 14:30



会 場 岡山県青少年教育センター閑谷学校
(岡山県備前市閑谷784)

対 象 小学生 ※親子での参加をおすすめします／兄弟割引あり

定 員 40名〔大人含む〕

参 加 費 6,000円〔宿泊、食事、資料代、研修費など〕

締め切り 7月6日(水)

※7月10日以降のキャンセルについてはキャンセル料をご負担いただきます。

申込方法 下記申込書を郵送またはFAXしてください。

参加費は下記へ振込してください。

振 込 先 郵便振替 00100-7-333669／まほろば教育事業団

※運営は、現役教師、社会人スタッフ、大学生で務めさせて頂きます。
また、保険加入など参加者の健康と安全の確保にあたります。

お問い合わせ・お申込み

認定NPO法人 まほろば教育事業団

〒153-0042 東京都目黒区青葉台4-5-6-102 <http://www.mahoroba-ed.org>

《東広島事務局》 〒739-2115 東広島市高屋高美が丘9-26-17

TEL 080-1630-8914(石田) FAX 082-831-6206

e-mail:aishida@hiroshima-u.ac.jp

[キリトリ]

参加申込書 (申込み・資料請求)

FAX送付先 082-831-6206 メール aishida@hiroshima-u.ac.jp

フリガナ
氏 名

性別 男・女 生年月日 平成 年 月 日生 血液型 型

学校名

学年 年 電 話

住 所 〒

F A X

フリガナ
保護者氏名

参 加 ・ 不 参 加 (どちらかに○をして下さい)

緊急連絡先

「共に切磋琢磨の時を」

認定NPO法人

まほろば教育事業団 理事長 山崎 文靖

実行委員長

広島大学大学院教授

石田 敦彦

合宿参加のおさそい

江戸時代末期、我が国には寺子屋等の私塾が一万五千以上もあつたといわれます。幕末に我が国を訪れた外国人の多くが、日本人の識字率の高さや、人格的な素晴らしい感動したのは、そうした学問の土壤があつたからこそして、当時欧米列強が進めていたアジア植民地化の荒波により我が国が侵食されることを防ぎ止め、明治といふ新しい時代の扉を開く大きな力になつたのも私塾などに学ぶ若者だつたのです。

明治維新は、世界の奇跡ともいわれる大改革でした。それは当然、失敗や挫折の連続でした。しかし、それらにくじけることなく、今日の我が国の礎を築いた若者たちから、私たちが多くのが学べるはずです。

ところで、私どものまほろば教育事業団は、平成十七年、幼稚・小学生中・高校生を対象に、美しい日本的心を甦らせる教育の再興をめざして設立されました。名稱に冠した「まほろば（真秀場）」とは、日本の統一といふ困難な事業に生涯を捧げた、古代の英雄ヤマトタケルノミコトが、その最後に望郷の思いを込めて、ふるさと、大和の美しさを称えた言葉です。

私たちは、多くのご先祖の方々が、美しいふるさとを守り伝えて下さったことに感謝し、そのバトンを受けつけ、世界に尊敬される日本人を育てるなどをめざして、教育事業を開拓してきました。とりわけ、「まほろば小学生合宿」では、発見、感動、挑戦をテーマに、郷土の偉人や神話などのゆかりの地を訪れ、先人の遺された文化（学問・芸術・歴史等）や、神話、偉人の物語を学習します。また、いろいろな体験や集団でのプログラムを通して、礼儀や絆の大切さにも気づくことができます。

私たちは、合宿参加者の一人ひとりが、先人の生き方に学び、やがてこの国のリーダーとして、百五十年前の維新の志士のように、世界に羽ばたく日本人に成長してくれることを祈りつつ、共に切磋琢磨したいと願っています。

合宿へのご参加、心よりお待ちしています。

武漢発新型コロナウイルス感染症という疫病が世界を席巻し、それまで毎年夏に開催されていた「まほろば小学生合宿」が中止のやむなきに至つて、はや二年という歳月が経過してしまいました。社会がようやく長いトンネルを抜け、正常化に向かう兆しが見えて来た本年は、是非合宿を再開しようという声を受け、今回、国宝の講堂を持ち、日本遺産にも認定されている特別史跡旧閑谷学校に併設の岡山県青少年教育センターでのまほろば合宿を企画致しました。

閑谷学校は一六七〇年に、岡山藩主池田光政が日本ではじめて創設した「庶民のための学校」です。山崎理事長の文章にもあるように、江戸時代の寺子屋による庶民教育のレベルは世界に類例を見ないほど高く、例えば庶民の娯楽の一つであった和算では、高度な積分法と同様の考え方が独自に導入されていたそうです。このように往時の日本人は、身分を問わず高い教養と知識を身につけていたと言われますが、この豊穣な文化的土壤の上に、明治維新による近代国家日本が築かれ、その最後に望郷の思いを込めて、ふるさと、大和の美しさを称えた言葉です。

私たちは、多くのご先祖の方々が、美しいふるさとを守り伝えて下さったことに感謝し、そのバトンを受けつけ、世界に尊敬される日本人を育てるなどをめざして、教育事業を開拓してきました。とりわけ、「まほろば小学生合宿」では、発見、感動、挑戦をテーマに、郷土の偉人や神話などのゆかりの地を訪れ、先人の遺された文化（学問・芸術・歴史等）や、神話、偉人の物語を学習します。また、いろいろな体験や集団でのプログラムを通して、礼儀や絆の大切さにも気づくことができます。



閑谷学校

閑谷学校は江戸時代前期に岡山藩主池田光政によって創建された、現存する世界最古の庶民のための公立学校です。平成27年には最初の日本遺産に認定されました。学ぶ心・礼節を重んじた近世の教育が、近代化の原動力となり、現代にも受け継がれていることが認められたのです。史跡を探訪し、国宝の講堂での学習を体験できます。

となるものは小手先の技術や知識ではなく、ましてや英語力などではありません。先の見えない不安な時代であるからこそ、今一度、人としてのあるべき道に立ち返るような教育が、次代を担う子供達には特に必要とされているのではないでしょうか。

『あれを見よ 深山の桜咲きにけり 真心尽くせ人知らずとも』

本合宿では、この和歌に示されているような、真心を尽くすことの大切さを学ぶことを重要な柱として参りました。本年は豊かな自然に囲まれた特別史跡旧閑谷学校という素晴らしい環境の中で、かつての日本人がごく当たり前に持っていた自然を畏敬する心や『神様、仏様、ご先祖様が見ておられる』という感性を取り戻すことが出来たらと願っています。知識を身につけていたと言われますが、この豊穣な文化の道徳でした。「論語」「大學」などの古典を素読することによって、聖賢の言葉を子供の頃から脳髄に刻みつけていく中で、おのずと人としてのあるべき姿、立ち居振る舞い、未知の物事に挑戦するチャレンジ精神や探求心などが涵養されてきたのであります。それが後世の明治近代国家建設に当たって、大きな原動力になつたものと思われます。まさに國作りは人作り、國家百年の大計は教育にあり、と言つても過言ではありません。

本合宿は、社会の各層にあつて現在の日本の教育に危機感を覚える者が全くのボランティアで集まり、本来あるべき教育の姿を実践するために手弁当で企画しているものです。長年降り積もつた戦後教育の塵埃を払うのは容易なことではありませんが、自分に何ができるのではないかとの思いで合宿を運営しています。庶民教育の聖地・閑谷学校で、来るべき次代の日本を担う眞の日本人を育てるような合宿にしていきたいと思います。ご賛同ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

となるものは小手先の技術や知識ではなく、ましてや英語力などではありません。先の見えない不安な時代であるからこそ、今一度、人としてのあるべき道に立ち返るような教育が、次代を担う子供達には特に必要とされているのではないでしょうか。

『あれを見よ 深山の桜咲きにけり 真心尽くせ人知らずとも』

本合宿では、この和歌に示されているような、真心を尽くすことの大切さを学ぶことを重要な柱として参りました。本年は豊かな自然に囲まれた特別史跡旧閑谷学校という素晴らしい環境の中で、かつての日本人がごく当たり前に持っていた自然を畏敬する心や『神様、仏様、ご先祖様が見ておられる』という感性を取り戻すことが出来たらと願っています。知識を身につけていたと言われますが、この豊穣な文化の道徳でした。「論語」「大學」などの古典を素読することによって、聖賢の言葉を子供の頃から脳髄に刻みつけていく中で、おのずと人としてのあるべき姿、立ち居振る舞い、未知の物事に挑戦するチャレンジ精神や探求心などが涵養されてきたのであります。それが後世の明治近代国家建設に当たって、大きな原動力になつたものと思われます。まさに國作りは人作り、國家百年の大計は教育にあり、と言つても過言ではありません。

本合宿は、社会の各層にあつて現在の日本の教育に危機感を覚える者が全くのボランティアで集まり、本来あるべき教育の姿を実践するために手弁当で企画しているものです。長年降り積もつた戦後教育の塵埃を払うのは容易なことではありませんが、自分に何ができるのではないかとの思いで合宿を運営しています。庶民教育の聖地・閑谷学校で、来るべき次代の日本を担う眞の日本人を育てるような合宿にしていきたいと思います。ご賛同ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。